活用の手引き

校種（小学校）　　学年（２）年　　教科名（算数）
１　単元・教材名 かけられる数とかける数
２　指導目標 基準量を考えながら問題を解くことができるようになる
３　ＩＣＴ活用のポイント 授業場所　□コンピュータ室　■普通教室　□その他（　　） 授業形態　■一斉学習　□グループ学習　□個別学習　□補習 ＩＣＴを活用する場面　□導入　■展開　□まとめ　□その他（　　） ＩＣＴを主に活用するもの　■教員　□児童・生徒 ＩＣＴを活用する目的　■課題の提示　□動機付け　□教員の説明資料 □繰り返しによる定着　□モデルの提示　□体験の想起 □比較　□振り返り　□その他（　　）
４　授業の流れ 【導入】　問題の意味をとらえる。（ＩＣＴ教材の活用） 【展開１】　場面を数図ブロックで表し、「何個のいくつ分」かを明らかにし、式と答えを書く。（ＩＣＴ教材の活用） 【展開２】　かける数とかけられる数が入れ替っている問題を提示し、「基準量」について考える。（ＩＣＴ教材の活用） 【まとめ】　練習問題をする。
５　成果と課題 かける数とかけられる数に焦点化し、問題を考えることができた。
６　指導のポイント 黒板にＩＣＴ教材を直接投影し、チョークを使って黒板に書くことができる。何度もやり直すことができる。